

単 元 資質・能力	地誌											質的ルーブリック（判断基準）				
	現代世界の地域区分	現代世界の諸地域										現代世界と日本	考え・基礎知識 (Ideas)	つながり (Connections)	応用・ひろがり (Extensions)	
		経済成長率を比較 考察する地域区分			文化による地 域区分		州（国家）に よる地域区分		多文化社会を比較 考察する地域区分							
		東アジア	東南アジア	南アジア	北 アフリカ	西・中央 アジア	中南 アフリカ	ヨー ロッパ	ロシア	北 アメリカ	南 アメリカ					オセ アニア
系統地理的考察と歴史的背景を踏まえて地域の特色を分析することができる。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	地域について、項目ごとに様子をとりえ、地域的特色を明らかにできる。	地域的特色のある地理的事象を取り上げ、その地理的条件を追究していく中で、諸事象との関連を見出すことができる。	地域的特色ある地理的事象が生じる地理的条件を追究していく中で、諸事象との関連を見出し、多面的多角的に地域的特色をとらえることができる。
さまざまな資料を収集し、的確に分析し、判断することができる。	○				○	○	○	○						必要な資料を収集することができる。	収集した資料を関連付け、分析することができる。	収集した資料を関連付け、分析し、自らの意見を表現することができる。
地理学習の成果を的確にまとめて、課題を見出し、その分析を発表することができる。		○	○	○								○	○	自分の考えをまとめ、地域的課題を指摘することができる。	地域的課題に対する他者の考えと比較して自分の考えを表現できる。	地域的課題に対する他者と自分の考えを擦り合わせ、より良い分析を導き出すことができる。
現代社会の諸地域の諸課題解決への考察の手段として、地理学習に意義を見出すことができる。	○											○	○	地理学習に積極的にに関わり、知識・技能・態度を養うことができる。	身に付けた知識・技能をより積極的な態度で、活用する意欲をもつことができる。	身に付けた知識・技能を使い、現代世界の諸地域の諸課題を考察し、自ら関わる意欲をもち、課題解決の提言ができる。
主な学習活動（協議、討論、発表等）	協議	発表	発表	発表	協議	討論	討論	協議	発表 協議	発表 協議	発表 協議	協議 討論				

意欲・態度，価値観・倫理観	考え・基礎知識 (Ideas)	つながり (Connections)	応用・ひろがり (Extensions)
現代世界の諸地域の現状や諸課題に興味・関心を抱き、それらを自分自身の生活との関わりに結び付け、考察できる。	現代世界の諸地域の現状や諸課題に興味・関心をもつことができる。	興味・関心を抱いた事柄について、自分自身の生活との関連を考察できる。	現代世界の諸地域の諸課題に、将来にわたり自分がどのように関わっていくか考察し、表現できる。